

# 令和元年度事業評価 課別評価シート

## 【福祉部 生活福祉課】

### 目 次

1 各事業の進捗管理	P. 1
2 【子育て支援】分野の事業の評価	P. 3
3 【生活福祉】分野の事業の評価	P. 5

このシートでは、基本構想の実現に向けて、目指すべき中間アウトカムと、それを達成するための手段を整理しています。

各課ではこのシートを活用し、計画事業の進行管理を行うとともに、中間アウトカムの達成の観点から自己評価を行い、計画事業の今後の方向性を検討します。

評価の対象となる計画事業	
事業番号	事業名
子08-01	母子家庭等自立支援事業
生福01-01	生活保護受給者就労意欲喚起支援事業
生福01-02	生活困窮者自立支援総合相談事業
生福01-03	路上生活者対策事業
生福02-01	母子生活支援施設保護事業
生福03-01	女性・母子父子相談体制の充実
生福03-02	母子・女性緊急一時保護事業

※事業番号は、「基本構想実施計画」に掲載している番号を使用しています

課題の発見及び今後の方向性を記載にあたっては、以下の点を参考としてください。

「検討の視点」

「課題の洗い出し」

- |                                      |                                |
|--------------------------------------|--------------------------------|
| ○中間アウトカム等に影響を与える、社会状況の変化             | ○左記の他、事業実施に当たり、必要となる考え方        |
| ○中間アウトカム等に関連する、区民ニーズの変化              | (例) ・「補助金ガイドライン」に沿った、適正な補助金の交付 |
| ○中間アウトカムの達成に向けた、各事業の貢献度<br>(事業実績の推移) | ・障害を理由とした差別の解消・合理的配慮           |
|                                      | ・男女平等参画や性的指向・性自認などへの配慮 など      |

見直す必要のある計画事業を抽出

「方向性の検討」

- 中間アウトカム等の達成に向けた、より効果的・効率的な手段
- 中間アウトカム等の達成に向けた、より適切なサービスの提供主体（民間活力の活用）
- 中間アウトカムや事業目的が類似する事業との連携（整理・統合）
- 新規事業の必要性
- 投入する資源（予算・人員）の最適化・再配分

【方向性の類型】

- |                                |                             |
|--------------------------------|-----------------------------|
| 拡充 → 計画していた事業内容から、量・対象を拡充するもの  | 現状維持 → 事業の対象・質、コストとも変わらないもの |
| 改善・見直し → 計画していた取組手法を改善・見直しするもの | 縮小 → 計画していた事業内容を縮小するもの      |
| 終了予定 → 今年度中に終了を予定しているもの        | 終了済 → 昨年度までに終了した事業          |

# 1 各事業の実施状況(進行管理)

基本構想実施計画に掲げた事業量を達成するために、各計画事業の実施状況をチェックし、課題があるものについては、その内容と改善策を記載します。

事業番号		事業名		中間アウトカム			
子08-01		母子家庭等自立支援事業		子育て支援(C)		生活福祉(A)	
		H29	H30	H31	累計	3年計画	
主な取組	教育訓練給付金	人	5	4	9	15	
	高等職業訓練促進給付金等	人	6	5	11	45	
事業費(千円)			5,569	5,890			
行政コスト(千円)			11,552		進捗の課題	有	
所要人員			1.138	1.076			
進捗の課題と改善策		高等職業訓練促進給付金等について、申込者が少ないため、ハローワーク等の関係機関にも周知を図ることとします。					

事業番号		事業名		中間アウトカム			
生福01-01		生活保護受給者就労意欲喚起支援事業		生活福祉(A)			
		H29	H30	H31	累計	3年計画	
主な取組	支援対象者のうち、就労や増収した人の割合	%	35.7	25.1		36.0	
事業費(千円)			13,756	15,034			
行政コスト(千円)			15,236		進捗の課題	有	
所要人員			0.165	0.137			
進捗の課題と改善策		部分就労を行っている支援対象者が一般就労に結びつかないことや、就労可能な新規受託者が減少しているため、引き続き支援対象者個々にそった支援を行うとともに、ケースワーカーへの事業説明を行い、就労可能な生活保護受給者の受託を促していきます。					

事業番号		事業名		中間アウトカム			
生福01-02		生活困窮者自立支援総合相談事業		生活福祉(A)			
		H29	H30	H31	累計	3年計画	
主な取組	事業利用者のうち、就労や増収した人の割合	%	47.8	45.9		46.5	
事業費(千円)			21,673	22,293			
行政コスト(千円)			24,141		進捗の課題	無	
所要人員			0.275	0.220			
進捗の課題と改善策							

事業番号		事業名		中間アウトカム			
生福01-03		路上生活者対策事業		生活福祉(A)			
		H29	H30	H31	累計	3年計画	
主な取組	自立支援センター入所者のうち、新たに就労に結び付いた人の割合	%	80.0	68.6		66.6	
事業費(千円)			2,509	8,770			
行政コスト(千円)			3,845		進捗の課題	無	
所要人員			0.218	0.349			
進捗の課題と改善策							

事業番号		事業名		中間アウトカム			
生福02-01		母子生活支援施設保護事業		生活福祉(A)		子育て支援(B)	
				生活福祉(B)			
				H29	H30	H31	累計
主な取組	母子生活支援施設保護事業	世帯人員	73	50		123	延べ288
			151	109		260	延べ384
						0	
		事業費(千円)		31,757	22,534		
		行政コスト(千円)		34,022			進捗の課題
		所要人員		0.445	0.415		無
進捗の課題と改善策							

事業番号		事業名		中間アウトカム			
生福03-01		女性・母子父子相談体制の充実		生活福祉(B)		生活福祉(A)	
				生活福祉(B)			
				H29	H30	H31	累計
主な取組	女性相談件数	件	6,329	6,554		12,883	17,100
	母子父子相談件数	件	1,129	1,192		2,321	5,400
		事業費(千円)		10,076	10,450		
		行政コスト(千円)		9,280			進捗の課題
		所要人員		1.299	0.929		無
進捗の課題と改善策							

事業番号		事業名		中間アウトカム			
生福03-02		母子・女性緊急一時保護事業		生活福祉(B)			
				生活福祉(B)			
				H29	H30	H31	累計
主な取組	母子生活支援施設等保護	件	96	34		130	延べ90
	ホテル等保護	件	8	3		11	延べ60
		事業費(千円)		463	146		
		行政コスト(千円)		3,221			進捗の課題
		所要人員		0.531	0.538		無
進捗の課題と改善策							

## 2 【子育て支援】分野の中間アウトカムに関する事業の評価

【福祉部 生活福祉課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。ここでは、中間アウトカムまたは事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合に、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

### 基本構想実施計画

中項目	<b>1-1 子育て支援</b>
将来像	<b>地域の思いやりにあふれた「おせっかい」の輪の中で、みんなが楽しく育ち合えるまち</b>

### 中間アウトカム(B) 子どもたちの育ちが守られ、健やかに成長している

事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
生福02-01	母子生活支援施設保護事業	生活福祉課	困難な事情を抱える母子家庭の児童が安心して暮らしている	現状維持	現状維持
子01-01	子ども家庭相談事業	子ども家庭支援センター	児童虐待が予防されている		
子01-02	児童虐待防止対策事業	子ども家庭支援センター	児童虐待を防止するための、関係機関や地域のネットワークが構築されている		
子01-03	児童相談所設置に向けた検討	子ども家庭支援センター	児童相談体制の充実や切れ目のない支援体制が構築される		
子01-04	乳幼児家庭支援保健事業	保健サービスセンター	早期発見・適切な支援が行われ、虐待が予防されている		
子05-12	文京版スターティング・ストロング・プロジェクト～人生の始まりこそ力強く～	教育センター(幼児保育課・保健サービスセンター)	専門家チームの支援を受けることにより育児環境が整い、子どもたちの健やかな育ちが促進されている		
子08-02	子どもの貧困対策	子育て支援課(福祉政策課・生活福祉課・子ども家庭支援センター・教育総務課・学務課)	経済的困窮にある子どもの健全な生活環境や教育環境が整っている		

中間アウトカム(C)

子育て家庭が抱える子育ての負担や悩みが軽減している

事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
子08-01	母子家庭等自立支援事業	生活福祉課	母子・父子家庭の保護者が、生活の安定につながる知識・技能を習得している	現状維持	改善・見直し
課題及び今後の方向性的内容		周知箇所が少なく、ニーズのあるひとり親家庭が事業を把握できていない可能性が考えられるため、生活安定を目指す世帯が事業内容を知り自立に向けての手段の一つとして選択できるよう、新たな関係機関へも事業内容の周知を図ります。			
子01-01	子ども家庭相談事業	子ども家庭支援センター	各家庭が個々の状況に応じた適切な支援を受けている		
子02-01	親子ひろば事業	子ども家庭支援センター	多くの親が、子育ての相談や交流の場を利用している		
子02-02	家庭教育支援の推進	教育総務課	子育て家庭同士で子育ての知識や経験が共有されている		
子04-01	子育てひろば事業	子育て支援課(幼児保育課・児童青少年課)	多くの親が、子育ての相談や交流の場を利用している		
子04-02	子育て情報提供事業	子育て支援課	子育て家庭が、ニーズに合った子育て支援サービス等を知っている		
子04-06	地域団体による地域子育て支援拠点事業	子育て支援課	多くの親が、子育ての相談や交流の場を利用している		
子04-07	地域子育てステーション	幼児保育課	多くの親が、子育ての相談や交流の場を利用している		
子04-11	乳児家庭全戸訪問事業(こんにちは赤ちゃん訪問事業)	保健サービスセンター	子育ての不安や悩みが解消され、母子の健康が守られている		
子04-13	文京区版ネウボラ事業	保健サービスセンター	妊娠から出産・子育て期にわたる様々な不安や悩みが解消している		
子08-02	子どもの貧困対策	子育て支援課(福祉政策課・生活福祉課・子ども家庭支援センター・教育総務課・学務課)	経済的困窮にある子育て家庭の経済的負担や心理的負担が軽減している		

### 3 【生活福祉】分野の中間アウトカムに関する事業の評価

【福祉部 生活福祉課】

本区の事業評価では、基本構想に掲げる各分野の将来像を達成するための、具体的に目指すべき状態を中間アウトカムとしています。ここでは、中間アウトカムまたは事業目的の達成に向け、課題を有する計画事業がある場合に、その課題の内容と今後の方向性を記載します。

#### 基本構想実施計画

中項目	<b>2-3 生活福祉</b>
将来像	<b>だれもが住み慣れたところで自立して暮らせる、セーフティネットのあるまち</b>

#### 中間アウトカム (A) 生活困窮者等が自立に向けた社会生活を送っている

事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
子08-01	母子家庭等自立支援事業	生活福祉課	母子・父子家庭の保護者が、生活の安定につながる知識・技能を習得している	現状維持	改善・見直し
課題及び今後の方向性の内容		周知箇所が少なく、ニーズのあるひとり親家庭が事業を把握できていない可能性が考えられるため、生活安定を目指す世帯が事業内容を知り自立に向けての手段の一つとして選択できるよう、新たな関係機関へも事業内容の周知を図ります。			
生福01-01	生活保護受給者就労意欲喚起支援事業	生活福祉課	生活保護受給者の就労意欲が支援事業により向上し、就労が定着している	現状維持	現状維持
生福01-02	生活困窮者自立支援総合相談事業	生活福祉課	生活困窮者の生活環境が各種支援事業により向上している	現状維持	現状維持
生福01-03	路上生活者対策事業	生活福祉課	路上生活者が社会生活に向けた取り組みを行うことで、生活環境が向上している	現状維持	現状維持
生福02-01	母子生活支援施設保護事業	生活福祉課	施設での支援を受けて、自立に向けた生活を送っている	現状維持	現状維持
生福03-01	女性・母子父子相談体制の充実	生活福祉課	母子・父子家庭が、自立した生活に向けた相談援助を受けている	現状維持	現状維持
子08-02	子どもの貧困対策	子育て支援課(福祉政策課・生活福祉課・子ども家庭支援センター・教育総務課・学務課)	経済的困窮にある子どもが、生まれ育った環境に左右されず、安心して生活している	/	
高福03-02	小地域福祉活動の推進	福祉政策課	生活困窮者が、地域で孤立することなく安心して暮らしている		

#### 中間アウトカム (B) だれもがDVから守られ、安全な生活を送っている

事業番号	事業名	主管課(関係課)	事業目的	方向性	
				前回(H30)	今回
生福02-01	母子生活支援施設保護事業	生活福祉課	DV等がある母子家庭が施設での支援を受けて安全に生活を送っている	現状維持	現状維持
生福03-01	女性・母子父子相談体制の充実	生活福祉課	DV被害者等が、適宜適切な相談援助を受けている	現状維持	現状維持
生福03-02	母子・女性緊急一時保護事業	生活福祉課	配偶者等からの暴力被害から避難し、保護を受けている	改善・見直し	現状維持
前回の評価結果の内容		DV避難で支援を行った利用者について、家族関係の調整や利用者自身の心身不調の影響から保護が長期に渡りました。また、平成29年度全体の利用件数が過去3年間平均より約2割増した状況でした。今後、複雑な背景を持つ利用者の保護を実施する場合は従前のアセスメントに加え、組織的検討に基づき支援を行っていくこととします。			
前回の評価を踏まえたこれまでの取組状況		DV避難等で支援を必要とする利用者に対して、従前のアセスメントとともに関係機関も含めた組織的検討を行いそれに基づき支援を行いました。			
地06-01	男女平等参画の推進	総務課	配偶者等からの暴力が防止されている	/	

## 評価実施のチェックリスト

以下の各項は、事業評価にあたって留意すべき視点です。課別評価シートの記入にあたって、これらの視点を踏まえて評価を行ったか確認し、それぞれの項にチェックを入れてください。

### 【課題の洗い出しの視点】

- 中間アウトカム等に影響を与える、社会状況の変化
- 中間アウトカム等に関連する、区民ニーズの変化
- 中間アウトカムの達成に向けた、各事業の貢献度(事業実績の推移)
- 「補助金ガイドライン」に沿った、適正な補助金の交付
- 障害を理由とした差別の解消・合理的配慮
- 男女平等参画や性的指向・性自認などへの配慮

### 【方向性の検討の視点】

- 中間アウトカム等の達成に向けた、より効果的・効率的な手段
- 中間アウトカム等の達成に向けた、より適切なサービスの提供主体(民間活力の活用)
- 中間アウトカムや事業目的が類似する事業との連携(整理・統合)
- 新規事業の必要性
- 投入する資源(予算・人員)の最適化・再配分